



枚方市立

招提小学校だより

TEL 050-7102-9084

FAX 072-856-1749

児童数 369名

令和7年7月18日 夏休み5号

明日から、夏休み・・・有意義に過ごしてください。

本日、1学期終業式を行いました。保護者の皆さまにおかれましては、本校教育活動に際し、ご理解・ご協力をいただき改めて御礼申し上げます。また、先日の個人懇談会では、お忙しい中お時間をつくっていただきありがとうございました。

さて、明日から夏休みに入ります。子どもたちには、生活リズムを崩さないよう、まずは規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）を心がけ、夏休みにしかできない挑戦をするなど、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。そして、2学期、8月25日の始業式には、一段と成長した姿で元気に登校してくれることを願っています。

今年の梅雨は例年になく短さで、本格的な夏に突入し連日、真夏日・猛暑日が続いております。これまで同様、事故・ケガには十分注意し、こまめな水分補給と十分な睡眠等々、ご家庭においてもよろしく願いいたします。



「～しなさい」の代わりに・・・

「～してくれたらうれしいよ」

大人は子どもに「～しなさい。」とよく言います。家では親が、学校では先生が言います。「早く起きなさい。」「よそ見しないで食べなさい。」「あいさつをしなさい。」「廊下は走らず歩きなさい。」「人の話を聞きなさい。」「宿題をやりなさい。」など・・・いったい、子どもたちは1日に何回「～しなさい。」と言われるのでしょうか。

「なさい」は「なさる」の命令形「なされ」が変化したもの、あるいは「なさいませ」が短くなったものとされます。

「しなさい」は「しろ」「せよ」より丁寧な言い方ではありますが、目上の人には使いませんから、まちがいでなく相手を下に見た言い方です。ですので、子どもは言われると命令された気になってしまいます。



「～してください」と言えば少し和らいだ感じにはなりますが、それでも何か要求されていることに変わりはありません。

大人から「～しなさい」と言われ続けると、子どもはだんだん嫌気がさしてきて、ときには「もうやらない!」と反抗します。

私たちも、子どもの頃「勉強しなさい」と言われて「今、やろうと思っていたのに」と不満に思った経験があるのではないのでしょうか。「～しなさい」と言う側からすると、「はい!」と返事をしてすぐ取りかかってくれるのを期待するのですが、なかなかそういう受け答えになることはありません。

なぜなら「～しなさい」と言うのは、たいてい叱るときだからです。

未熟だから大人の言うことを聞かなくてはいけないのは、子どもたちもわかっています。子どものことを思っ言っているのもたぶん承知しています。かといって四六時中「～しなさい」の嵐ではうんざりもするでしょう。

実は、叱られている子どもも、表面では神妙な顔をしていても、内心では「面倒くさいことになったなあ」というくらいの気持ちでいることも少なくはないのではないのでしょうか。だから、また同じようなことをして、「何回、言ったらわかるの。前にも言ったでしょ!」と叱られるのです。

子どもは、子どもなりに周りの期待に応えたいと思っています。自分がしたことて人が喜んだり、感謝してくれたらすると、子どもは自分に自信を持てるようになり、もっと自分を高めようします。ですて「～しなさい」と言う代わりに、「～してくれたらうれしいよ」と少し言い方を変えてみる。

明日から、長い夏休みに入ります。ご家庭でも一度試してみてはいかがでしょうか。



【2学期の主な予定】

8月25日(月) 2学期・始業式

(地区児童集会: 集団下校で 11:30 頃下校)

10月25日(土) 運動会

26日(日) 予備日 27日(月) 代休

11月12日(水) 山田池オリエンテーリング

11月15日(土) 土曜参観(3限目: 10時40分)

(9時35分より保護者対象の講演会を予定)

11月21日(金) ~ 22日(土) 6年生修学旅行

12月24日(水) 2学期・終業式

